

記載例

教育職員検定及び教育職員免許状授与申請書

申請年月日が記載されていること

令和〇年〇月〇〇日

北海道教育委員会 様

本籍 北海道 本籍地は「都道府県名」を記載すること

(郵便番号) 060-8544

住所 札幌市中央区北3条西7丁目

電話番号 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇

(ふりがな) ほっかい じろう 氏名に「ふりがな」が付されていること

氏名、本籍が証明書等と異なる場合は、戸籍抄本が添付されていること

署名又は

記名押印 北海次郎 北海 パソコン等で書式を作成し、氏名を印字した場合は、本人の私印が押印されていること

生年月日 昭和44年6月1日

教育職員検定により次の免許状の授与（特別支援教育領域の追加）について、別紙関係書類を添えて申し出ます。
 なお、この申出をするに当たり、私は、教育職員免許法第5条第1項の各号のいずれにも該当しないことを宣誓します。

1 免許状の種類 **高等学校教諭専修免許状**

2 教科等 **工業実習**

3 既取得免許状

免許状の種類	番号	教科等	授与年月日	授与権者	備考
高等学校教諭1種免許状	平20高1第〇号	工業実習	平成20年7月10日	北海道教育委員会	
全ての所有免許状を記載すること。 （新・旧免許状の区別に必要なため、取得免許状がある場合は必ず記入すること。）					

(添付書類)

- ・基礎となる免許状の写し
- ・学力に関する証明書
- ・実務に関する証明書
- ・人物に関する証明書
- ・身体に関する証明書
- ・履歴書

記載上の注意

- 1 「免許状の種類」は、法第4条第2項から第4項まで及び第4条の2第2項に定めるところにより記入すること。
- 2 「教科等」は、法第2条第4項の規定による特別支援教育領域、法第4条第5項各号に掲げる教科若しくは第6項各号に掲げる教科若しくは事項、法第4条の2第2項の規定による自立教科等、法第16条の3第1項の規定による教科又は法第16条の4第1項の規定による教科の領域の一部に係る事項を記入すること。
- 3 「(添付書類)」の部分には、添付する書類の目次を記載すること。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦型とする。

記載例

人物に関する証明書

有効期間は、申請日前30日以内。
※申請日前30日以内とは、教職員課で内容等確認して受理した日前30日以内を指します。

氏名及び生年月日は、申請書と同じであること

氏名 北海次郎
昭和44年6月1日生

上記の者は、下記のとおりであることを証明する。

令和〇年〇月〇〇日

・道立学校においては、当該道立学校長の証明

(証明者) 北海道〇〇工業高等学校 (職印)
校長 ○ ○ ○ ○ 印

項目	所見
1 指導力	教育職員としての指導力を持っている。
2 研究心	研究心は旺盛である。
3 社会性	生徒や職員との係わりから、高い社会性を認める。
4 性格	明朗快活である。
5 長所	包容力がある。
6 短所	特になし。
7 その他	特になし。
8 教育職員としての適格性	指導の様子から教育職員の適格性を十分備えている。

教育職員として「適格な人物である」旨の記載がされていること

作成上の注意

「(証明者)」の箇所には、証明者の名称を記入すること。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦型とする。

記載例

規一様式3の2

全ての経験年数の証明書は必要ありませんが、申請に必要な年数を満たす分の証明書は必要となります。

実務に関する証明書

氏名及び生年月日は、申請書と同じであること

氏名 北海次郎

昭和44年6月1日生

- ・道立学校での勤務については、当該道立学校長の証明が必要
- ・複数の道立学校に勤務していた場合は、それぞれの道立学校長の証明が必要

上記の者は、下記のとおりであることを証明する。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(証明者)

北海道〇〇工業高等学校
校長 ○ ○ ○ ○

(職印)

印

記

1 良好な成績で勤務した期間

期 間	年月数	勤 務 校	職 名	担当教科等	備 考
H 2 2 . 4 . 1 ~ R 2 . 3 . 3 1	1 0 年	北海道〇〇工業高等学校	実習担任教諭	工業実習	

2 良好な成績で勤務した年月数

合計 1 0 年 月

○経験年数には、次の期間は含まない（経験年数から除算される。）ため、該当する場合には、「実務に関する証明書」備考欄に記載すること。

- ・休職の期間、引き続き90日以上病気休暇等（介護休暇、産前産後休暇を含む）、育児休業の期間。
- ・勤務が良好と認められない期間。

○経験年数の計算方法は、「実務に関する証明書」に証明された期間により計算する。

- ・1月及び1年に満たない経験年数は30日をもって1月とし、12月をもって1年とする。

備考 「(証明者)」の箇所には、「所轄庁」「学校法人の理事長」のごとく実務証明責任者を記入すること。

記載例

細一様式4

身体に関する証明書

本籍、住所、氏名及び生年月日は、授与申請と同じであること。

氏名 北海次郎

昭和44年6月1日生

・有効期間は、申請日前3ヶ月以内。
※申請日前3ヶ月以内とは、教職員課で内容等確認して受理した日前3ヶ月以内を指します。

上記の者は、下記のとおりであることを証明する。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

医師の証明印は、私印で証明されていること。

(医療機関名) ○○○○病院

(証明者) ○ ○ ○ ○

印

医療機関においてすべての項目について受診し、記載されていること。

項目	状況	
視力	右 ()	左 ()
眼疾		
聴力	右	左
結核の有無	無・有	
その他の疾病及び異常	無・有(疾病名等)	
所見	← 検査項目で異常が見られる場合は、「所見」欄に、「日常の勤務に支障があるか否か」を証明してもらうこと。	

作成上の注意

- 「視力」欄は、矯正している場合、() 内に矯正視力のみを記入する。
- 「結核の有無」欄は、「無・有」のいずれか該当する方を○で囲む。
- 「その他の疾病及び異常」欄は、「無・有」のいずれか該当する方を○で囲み、「有」の場合は、呼吸器、循環器、消化器、神経系等について、疾病の病名又は異常の状況を記入する。
- 「所見」欄は、「その他の疾病及び異常」欄が「有」の場合に、教員として勤務可能な程度を記入する。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦型とする。

記載例

(表面)

履歴書

本籍 北海道
 (郵便番号) 060-8544
 住所 札幌市中央区北3条西7丁目
 (ふりがな) ほっかいじろう
 氏名 北海次郎
 (昭和・平成 44年6月1日生)

学業

S57年3月31日	札幌市立〇〇小学校卒業
S60・3・31	札幌市立〇〇中学校卒業
S63・3・31	北海道〇〇工業高等学校卒業
・	
・	
・	
・	
・	
・	

資格

H20年7月10日	高等学校教諭1種免許状(工業実習)
・	
・	※所有している教員免許状等が記載されていること。
・	
・	
・	

記載例

(裏面)

職 業

S63年4月1日	北海道△△工業高等学校実習助手
H13・4・1	北海道□□工業高等学校実習助手
H22・4・1	北海道○○工業高等学校実習担任教諭
・	・
・	・
・	・
・	・

※行が不足する場合は履歴書の職業欄を適宜追加すること。

賞 罰

H〇年〇月〇日	地方公務員法（昭和25年法律第261号）第29条第1項第1号、第2号及び第3号の規定により戒告
・	・
・	・

※該当がなければ「なし」と記載する。

身上等に関する事項

年 月 日	な し
・	・
・	・

※該当がなければ「なし」と記載する。

上記のとおり相違ありません。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

※記名の場合は、印鑑押印のこと

署名又は

記名押印 北 海 次 郎

北海

記載上の注意

- 「学業」の欄には、小学校の卒業以後の学歴をすべて記入すること。
- 「職業」の欄には、給与に関する事項を除いたすべての事項について記入すること。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦型とする。